



ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

新型コロナウイルス感染症の拡大は3年になりますが、この間私たちの暮らしは大きく変わりました。そして今なお、国民生活や国内経済に甚大な影響を及ぼしています。このコロナ禍を乗り越え、社会経済活動は少しずつ正常化し始めておりますが、これを克服するための闘いは、なお続いています。

他方、去年2月始まったロシアによるウクライナ侵攻と、これに端を発する世界的な原材料価格の高騰と長引く円安は、県内においても、県民生活はもとより、中小・小規模事業者を中心とした事業活動にも深刻な影響を及ぼしています。

このような状況を踏まえ、未曾有の危機を突破すべく行政は、県民と心をつなげて、感染症と社会経済活動の両立を図りつつ、物価高騰の難局に立ち向かい、「デジタル化の推進」や「地方創生」「脱炭素社会」など、全力で挑戦していかなければいけません。

今後、富山県の飛躍のためにも、真の地方創生実現のための環境整備や持続可能な公共交通ネットワークの構築や県民の命と暮らしを守る県土の強靱化、「子ども真ん中」の実現、SDGsを踏まえた循環型社会の形成など、直面する県政の諸課題に積極的に取り組む覚悟であります。

このため、行財政改改革の努力を継続しつつ、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組み、メリハリのある事業展開を行っていく必要があります。



もっと、語ろう。

環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。

県議会議員として20年の経験を活かしながら、初心を忘れることなく、県民目線に立って、数多くの県政の課題に取り組んでいきますので、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。



五十嵐つとむ県議会報告

県議会11月定例会で一般質問に立ち、富山駅周辺の問題、富山北部地区の問題、医療問題について、県側の考えを質しました。以下、主な質疑を紹介します。

(五十嵐)

富山駅周辺が、ビジネス、ショッピング、文化、スポーツ施設が集まる全国でも類を見ない都市構造に進化してきており、このような地の利を全国、世界にアピールし、誘客を図っていくべきと考えるが、所見を問う。



(知事)

富山駅周辺では、環水公園での噴水ショーやイルミネーション、県美術館と富岩水上ライン、県内スポーツメーカーが連携したイベントなど滞在時間創出増加のための賑わい創出に取り組んでいる。これからは、G7教育大臣会合、北陸新幹線敦賀延伸、黒部宇奈月キャニオンルートの開業などの機会を最大限活用して、富山駅周辺の魅力を発信し、富山駅から県内各地へ周遊していただけるよう、市町村や関係事業者と連携して取り組みたい。



(五十嵐) 10月28日に、「SCOP TOYAMA」が開所したが、現在の低い利用率をどのように受け止めているのか、また、今後どのように入居者、利用者を増やしていくのか。

(知事政策局長)

当初、今年7月の開所を予定していたが、世界的な半導体不足や新型コロナの影響で各種部品や建築設備資機材の調達に遅延が生じたことから工期も遅れ、オープンを今年10月に延期した。情報発信はしていたものの、入所希望者に対する内覧会を適切な時期に組めなかったという状況だった。このため、開所時は入所者が少なかったと考えている。創業・移住促進住宅については、主に県外在住の方を居住条件としていることもあり、11月末現在で60室中15室となっている。出足は多少遅いが、コミュニティをPRポイントとしている施設であり、イベント開催などを通じて、入居者の決定を次の入居者の呼び水としたい。



(五十嵐)

高齢者の増加や在宅療養が必要な患者の増加に伴い、更に訪問看護師が必要であると推測されるなか、訪問看護師を増やすための取組みを強化し、中長期的な計画をもって成果が伴う対策に取り組むべきと考えるが、所見を問う。



(厚生部長)

訪問看護師の確保は、今後ますます増加が見込まれる在宅医療ニーズに対応するため重要であり、計画的に取組みを進める必要があると考えている。今後、実際に就業に結びついていかを検証するとともに、事業所における新卒者・新人向けマニュアルの作成や、管理者向け研修、運営支援アドバイザー派遣など、就業先となる訪問看護事業所の受入れ体制の整備にも取り組んでいく。

現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 県議会政策討論委員会委員長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所 / 〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882